

公益社団法人松阪青年会議所

2019年度 基本方針

まち活性化室 室長 清水智成

担当委員会 まつり委員会
社会開発委員会

《基本方針》

我々、松阪青年会議所は1954年に誕生し65年目を迎えました。今日まで長き道のりを邁進してこられたのは先輩諸兄が「まち」をおもい「ひと」をおもい、切磋琢磨してきた結果であります。我々現役会員もそのおもいを引継ぎ青年会議所運動に邁進して行かなくてはなりません。本年度で創立65周年という節目の年を迎える松阪青年会議所はこのおもいを後世へ継承し、10年後、20年後に繋げていけるように、今一度、松阪の未来を見据えた運動に励む必要があります。

我々が住む「松阪」には魅力ある歴史や文化が多く詰まっています。まちへの愛着や誇りは、まちの魅力を知り、体験することから育まれると考えます。我々はまちのあるべき姿や理想の姿を想像しまちづくり運動に励み、まちに住まう人々にその魅力を伝播しなければなりません。そして松阪青年会議所がまちに対して前向きな影響を与える団体である為に、地域から必要とされる団体であり続ける為にも地域社会との繋がりを深め、共に未来を創造していく必要があると考えます。

まち活性化室では、まつり委員会、社会開発委員会の両委員会を担当させて頂く中で、まちの歴史や文化に触れ、関わる事で郷土についてのおもいを深めると共に、そのおもいを伝播する事によってまちの活性化に寄与することで、共に喜び、笑い合える「まち」を目指す所存でございます。

また、まち活性化室では創立65周年事業が盛大に開催できるように、精一杯取り組ませて頂きます。

最後になりましたが、室長という大役を仰せつかり、大変身の引き締まるおもいです。担当委員会を盛り上げ、共に成長できるように全力で取り組ませて頂きますので、会員の皆様のご支援とご協力、宜しく申し上げます。